

# 毎日使うシャンプーについて

ある有名なサプリメント会社の研究により、体内への毒素蓄積について発表がありました。影響が大きい順に

## ①ストレス毒

人間が怒った時の吐気を液体窒素で急冷したときにできる沈殿物をマウスに注射すると数分で死んでしまうそう。一時間怒り続けた時の吐気では80人の人間を殺すほどの毒ができるそうです。

## ②日頃使っているシャンプーや洗剤・ハミガキ粉などのホーム用品

これらに含まれる添加物や合成界面活性剤は毒素として体内に蓄積されます。口の中の柔らかい粘膜は普通の皮膚の13倍の吸収力があるそう。ご家庭のハミガキ粉は大丈夫？

## ③水・空気

## ④食品からの添加物

であるとのこと。①についてはご自身で気のつけようもありますが(なかなか難しくはありますが)、まずバンスヘアでは②のシャンプー剤から考えていただきたいと思っています。

ほとんどのシャンプー剤の中には石油からできた成分『ラウリル硫酸塩』や『エデト酸塩』『プロピレングリコール』が入っています。これらの成分は分子量がとても小さいので毛穴から体内に入り毒素として蓄積されるのです。問題なのは蓄積される場所ですが、女性は子宮、男性は前立腺であるということです。子宮摘出の手術をされると、そのおいでどのメーカーのシャンプーを使っているか分かってしまうというのは有名な話です。他にも、子宮の中に毛(!)が生えていたり歯(!!)が生えていの方もいらっしゃるそうです。

一度ぜひ毎日使われるシャンプーや洗剤、化粧品やハミガキ粉の表示成分をチェックしてみてください。上に挙げた3つの成分のどれかが入っていたらすぐにでも使うのを止められることをおすすめします。

他のチェック法としては、スプーンに普段お使いのシャンプーや化粧品などをのせて下から熱であぶったときに黒いススが出たら石油系の成分が入っている証拠。また、シャンプー剤に卵の白身を入れて白濁したら刺激が強いということになります(髪もお肌も卵の白身もたんぱく質。白く濁るといことはたんぱく質を変性させてしまうということ)。一度実験してみてくださいはいかがでしょうか。